



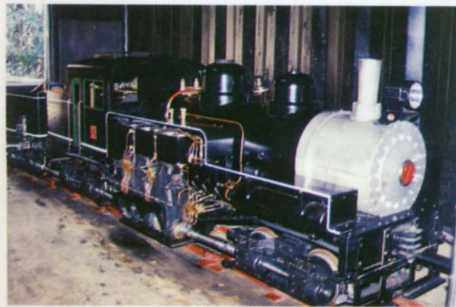
18 ミニSL山岳鉄道「お山のポップ鉄道」



ふるさと鉄道SL愛好会によるレール敷きと植栽



子供から大人まで幅広い世代に親しまれている模型鉄道



本格的に造られている蒸気機関車

DATA・BOARD ⑱

- ①神奈川県足柄上郡松田町松田山南面
- ②延長：1,200m
- ③子どもの館、太陽のすべり台、自然館、ミニSL鉄道
- ④植栽ほか
- ⑤ウォークラリー、フリーマーケットなど



松田町では、松田山全山公園化事業として、子供と文化と自然をテーマにした公園づくりを展開している。「ミニSL山岳鉄道・お山のポップ鉄道」は園内に設けられた模型鉄道で、機関車は実物の六分の一の大きさで、実際に蒸気を動力に四両の客車に二十人乗せて走ることができ、延長一・二kmの線路には、鉄橋や踏切も設けられているほか、急勾配に対応するために山岳鉄道ならではのスイッチバック方式も取られる本格的なものとなっている。

この事業は、まちづくりに関心のある人々により提案され、施設整備が行われたもので、現在はふるさと鉄道SL愛好会が組織され、運行から管理、運営までを行っている。松田町は国鉄の町として栄えた歴史があり、定年退職者や国鉄のOBが愛好会に参加し、山岳鉄道の運営を生きがいの場として活動している。